



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO SETAGAYA

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

C/O TOKYO YMCA MINAMI CENTER 3-23-2 MIYASAKA, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156-0051 JAPAN

国際会長主題 「私たちは変えられる」(Yes, we can change)
 アジア太平洋地域会長主題 「アクション」 (Action)
 東日本区理事主題 「為せば成る」 (No challenge, No fruit)
 東新部部長主題 「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」
 クラブ会長主題 「クラブライフを楽しもう」

Moon Sang Bong (韓国)
 田中 博之 (日本)
 宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)
 神保伊和雄 (東京むかで)
 朝倉 正昭 (東京世田谷)

Enjoy your club-life!

会長 朝倉 正昭
 副会長 松井 直樹
 書記 太田 勝人

2018年11月会報

強調テーマ

* ワイズ理解 *

ファミリーファスト

会計 寺門 文雄
 直前会長 寺門 文雄
 担当主事 岡田 ナスカ

↑ 今月の聖句

わたしはあなたを悪人の手から救い、
 無慈悲な人の手からあがなう。

I will deliver you out of the hand of
 the wicked,
 and I will redeem you out of the hand of
 the terrible

エレミヤ書 15:21 (村野 選)

プログラム

- | | |
|------------------------|----------|
| 司会 | 朝倉 正昭 会長 |
| 1. 開会点鐘 | 朝倉 正昭 会長 |
| 2. ワイズソングとワイズの信条 | 一 同 |
| 3. 今月の聖句朗読と食前の祈り | 村野 繁 君 |
| 4. ゲスト&ビジター紹介 | 朝倉 正昭 会長 |
| 5. 会 食 | |
| 6. 「堤談の会」ブレインストーミングの機会 | |
| 7. ハッピーバースディ | 該当者なし |
| 結婚記念日 | 該当者なし |
| 8. ニコニコ献金 | |
| 9. 諸報告 | |
| 10. 閉会点鐘 | 朝倉 正昭 会長 |

※ 11月例会プログラム

と き 11月16日(金) 18:30~20:30
 ところ 東京YMCA南コミュニティーセンター3F
 電話 03-3420-5361

10月のデータ	会員在籍 15名	例会出席者 10/19日	10月のBF 切手 0g 現金 0円 累計切手 0g	ニコニコファンド <u>10月 9,642円</u> <u>年度計 43,231円</u>
	出席率 87%	合計 24名		
	第2例会 10/25日(木) (10名出席) 朝倉、岩崎、太田、小川、 川嶋、寺門、張替、松井、 村野、岡田	すずらん会参加者 10/25日(木) ゲスト 55名 スタッフ 13名 合計 68名	東京世田谷ワイズメンズクラブは 2018年10月31日 社団法人日本 キリスト教海外医療協力会に年会費 10,000円を納入し継続しました。	JOCS累計 使用済み切手と併せて 注: JOCS 献金記録の掲載 すずらん会やコミュニティーコンサート ではかねてよりJOCSへの応援を行って いる。 使用済み切手とワンコインの 献金など。

※ 本日のメインプログラム

先日の例会で、11月の例会では、いつものように卓話者をお招きして、卓話を語って頂くのではなく、世田谷ワイズメンズクラブの今後の方向性について、我々会員が忌憚なく話し合おうと決めました。

本日のメインプログラムはいわゆるブレインストーミングの会、新語かもしれませんが我々自身に、提案する“提談の会”と致します。

世田谷ワイズメンズクラブは、50年以上の歴史を持つクラブですが、激変する社会情勢や、環境の変化に、今後我々が、どう対応できるかを語りあう会に出来ればと思っています。どうぞ日ごろ各々の方々がお持ちのご意見を忌憚なくお話しください。今後も機会をとらえて同様な会を持ちたいと思います。

(朝倉 記)

※ 10月例会報告



先月の東京クラブの西本理事（住友化学）に続き Malaria No More Japan のキャンペーン・広報担当長島美紀理事による「ゼロマラリア達成のために、日本からできること」と題する卓話を拝聴した。お話しは、マラリアについての感染経路等の基本知識の確認にはじまり、日本に於けるマラリア感染の歴史、人間の安全保障としての意味合い、2030年/40年に90% 100%達成を目標とする世界のゼロマラリアキャンペーンについて、又2017年4月25日のローンチングに始まる今日までの日本の動きの他、最近完成したばかりのPR映像を活用したキャンペーンへの取り組みの紹介等、日本アジアからのコミットメントについて映像を駆使しながらの立て板に水の熱いメッセージであった。

卓話への応答として前RBM担当の進藤ワイズ（東京クラブ）からこれまでのワイズの取り組みの紹介があり世田谷クラブの太田ワイズからも国際大会でのアピールの様子、村野ワイズから最新データの説明等、活発な質疑、やりとりが行われた。最後に今期の区RBM担当の重責を担う小原史奈子ワイズから堅い決意表明があり、予

定を20分を超える熱く長い議論を終えた。部をまたがり山手クラブから浅羽Y国際委員長、また4月例会で上方舞を披露いただいた吉村さんも再度参加され、コミュニティ内の相互人材ネットワークの促進にも資するところ大であった。



ディナーはミートさんによる十勝ポテトと小原メネットのサイドメニュー、この日誕生日の張替もノリエットのプティ・ガトーを提供、ささやかに花を添えた。メンバー・メネット14名 ゲスト6名 ビジター4名 計24名による賑やかな例会であった。

(張替 記)

10月例会に参加して RBM について

(国際・交流事業主任 小原史奈子)

10月例会でマラリア・ノーモアジャパンの長島美紀さんからマラリアについてのお話しを伺う機会を得ました。

RBMキャンペーンを通してYMCAやワイズとの繋がりを持ち、上智大学で行われた4月25日世界マラリアデーイベントでワイズの有志が会場係や誘導の裏方をお手伝いさせて頂いた事が「とても印象に残っている。」と長島さんの感想に、日頃の活動で培ったワイズのスキルが認められたようで嬉しくなりました。また、今回の例会参加者は歴代の国際・交流事業に関わる主任や委員の方や、沖縄やフィリピンで実際にマラリアについて見聞きした体験などをシェアして下さる方など、バラエティーに富んだお話しを伺うことが出来、とても有意義な時間を過ごせました。

マラリア撲滅の為に、2020年まで引続きRBM運動にご協力をお願い致します。

※ 第2例会報告

日時：10/25（木）15：45～17：30

場所：経堂緑岡教会

出席者：朝倉、岩崎、太田、小川、川嶋、寺門、張替、松井、村野、岡田の計10名

打合せ事項：

- ① 11月のブリテン内容決めと担当者割り振り
原稿締め切り：11/3、印刷日：11/6（火）16：00
- ② 11月の第1例会卓話：2022年にワイズ100周年を迎え、区の取り組み報告に関連して、朝倉会長よりメンバー全員で議論をしようと呼びかけられ、「提談」することに決定した。ベクトルを合わせることからスタートする。
「世田谷モデル」を打ち立てよう！
- ③ 小川次期東新部部長より、役員体制について報告があり、11/7開催の部役員会、11/17開催の部第2回評議会にて参加者全員に発表する方針を伝え、併せて協力をお願いした。
- ④ 来年1月の卓話は、YMCA 菅谷総主事をお招きして、YMCA とワイズの関係、ワイズに期待されること、等々話を伺い、議論して有意義な新年にふさわしい例会とすることを確認し、岡田担当主事にも主旨を伝えた。
- ⑤ 11/18 町田に設立する新クラブの設立総会への出欠を11/6印刷日に確認するので、よろしく願いいたします。

報告事項：

- ① 11月18日（日）「東京町田スマイリングワイズメンズクラブ」の設立総会
18：00～21：00 町田市民フォーラム
4Fにて開催 出欠（会費2000円）
- ② 在京ワイズ合同新年会
2019年1月5日（土）12：30～15：30
「京王プラザホテル八王子」にて開催
出欠（会費5000円）
- ③ 第22回東日本区大会開催
6月1日～2日 「オリンピック記念青少年センター」 ホスト：東京サンサイズクラブ
- ④ 第28回アジア太平洋地域国際大会
7月19日～21日 仙台で開催
- ⑤ 2018年10月15日YMCA国際委員会
張替、太田出席
国際基金活動を実施してその評価、他打ち合わせ
- ⑥ 10月13日 東新部部大会
出席：岩崎、小川、小原、寺門、張替、峰、村野、太田、松井
小原ワイズ編集の映像を使って、小川、峰ワイズが発表した。
- ⑦ 10月21日 南センターバザー
YMCA、リーダー、ワイズが一体となって盛り上げた。
- ⑧ その他

※ 「東新部は10年内には消滅する」

東新部大会に出席して、先ずは参加者の高齢化に驚きました。脱会者（高齢死亡含）の急増と、新人への交代（忌避）が、行われていない事に起因します。年齢構成データを以て観念でなく現実的に、今のままでは「5年過ぎで解散検討」「10年内に消滅」となるでしょう。



大会運営も形式化と硬直化したスタイルで、司会者も別クラブ発表には時間厳守と言いつつ、出目クラブには緩んだ長時間の発表を許し、動議もなく運営の体をなしていない印象でした。

業務で老人クラブの立上げから、解散手続きまでしている中、悲しいことですが拙い経験値では、部の組織の立て直しの危険水域は突破しており、実働せず名前だけのメンバーを差し引いても、ご尽力されている方には敬意を表していますが、なかなか困難でしょう。

こういう感想しか持てない愚者としては、部の事を理解するには高邁すぎるので、先ずはクラブ内の事に専念したいと思います。

身体に大きな負担の掛る延命治療をせず、ホスピスのように、緩やかに静かにその時を迎えるのも一考かもしれません。

（峰 記）

※ 秋晴れの下で大盛況だったバザー

大雨だった昨年と打って変わった見事な秋晴れの下、今年も恒例の南センターのバザーが開催されました。

朝倉会長を始めワイズが担当したお餅が何と219個も売れましたし、ポップコーンが70個、綿あめが80個も売れ、トン汁や焼きそばも売り切れるなど総売上は40万円を突破するなど近年になく、売り上げも好調でした。

既に大学を卒業して3年前から社会人となっている「アラジン」や「なりこまや」さんなどOBやOGが応援に駆け付けてくれて、若い人達の層が確実に厚くなったのが顕著に数字に現れていました。

皆できれいな飾りつけをした室内では、輪投げなどのゲームが子供達に人気。また奥の部屋ではお母さん方に様々な品物が売っていました。

また、毎年参加のジョンソンコントロールズの力持ちの方々には大助かりでした。

そして、小原ワイズご一家の細やかな配慮は本当に感謝でした。更には、初参加の星野館長の暖かな気配りも感謝でした。

最後のくじの抽選会では張替ワイズが当たった人気のディズニー券を他の方に譲った心温まる一幕もありました。

打ち上げ・ご苦労さん会にはテーブルに座り切れないほどの大勢のリーダー達が参加しました。聞けば、1か月前から主だった「てんぐ」など6人のリーダー達が周到な準備会を重ねて来た結果とのことでした。



最後には、美味しいお雑煮やたこ焼きを頂きながら全員でスクリーンの本日の活動風景を楽しみました。

南センターに関係する人々の暖かな人柄がにじみ出た、楽しくて、かつまた大変に有意義なバザーでした。

(松井 記)

※ 会長通信 1811

今月も私事で始めます。私事ばかりを書くのは若干忸怩たるものがあるのですが、まあお付き合いください。

先月8日から13日までの6日間、私の人生で初めて入院と手術を経験したのです。5年前の定期健診の時、心電図を取り、不整脈が見つかったのです。医者の見立てでは、不整脈があると、心臓で血栓が起きる可能性があり、結果として最悪の場合、脳梗塞や心筋梗塞を起こす可能性があるというのです。私の父も脳梗塞で亡くなっていますので、この診断を受けた時、他人事ではないと思ひ、直ちに血をサラサラにする薬を服用するようにし、毎月かかりつけの医者の検診を受ける様にしました。ここから先月書かせて頂いた、席を譲られショック、につながるのです。自分は健康なのだ。何故なら、自分はスキーを十二分に楽しんでいるし、毎日1時間は、必ず散歩しているのだからと、自分に言い聞かせていたのです。これだけ明白な事実があるにも拘らず、自分はまだまだ若いので、人に席を譲られる訳はないと、思い込んでいたのです。入院中はただ寝るだけでやる事が無いので、ひたすら本を読み、それ以外はいろいろな事を考えさせられました。そんなに深刻になった訳ではなかったのですが、何故、自分の変化にもっとは早く気が付かなかったのだろうかという様な事を取留めもなく考えていました。今になって思うのは、これが漠然と現状を肯定し、満足する人間の心持なのです。これを外の方から見ると、ある場合は、人の言う事を聞かない、頑固になる、自己中心になるという事かもしれません。一旦この様な状況になると、このことを変えるのは容易ではありません。人はこれを思考の硬直化と呼びます。こういう人間の集まりである集団＝社会や組織では、変化に柔軟に対応するというのは、甚だ困難になるのは自明です。これは私の個人的な考え方ですが、今、日本が直面している高齢化社会の一番大きな問題だと思います。

社会全体がこの状況は、一朝一夕で解決できる問題ではありませんので、専門家や政治家に辛抱強く対処して貰わなければなりません。これらの人々は、硬直化しないで頭を柔軟にして、対応策を練り、対処して頂かなければ、ならないのは言うまでもありません。

翻って、我々が活動しているワイズメンズクラブではどうなのでしょう？私には私が置かれたのと同じ状況

に置かれているように見えます。対応するには、まず現状を我々自身の問題として認識し、それをメンバー全員で共有する事が第一歩だと思います。考えるヒントは我々の発行しているブリテンに連綿と綴られています。それらは、皆様に今一度精読頂くとして、肝心な事は、それらをどのように我々の身の丈に合わせて行動できるかです。さあよく考えてクラブライフを楽しみましょう。愚考に今月もお付き合いさせていただきました。ご容赦下さい。

(朝倉 記)

*今後の卓話予告

12月 緑岡教会の増田牧師をお招きして
クリスマス祝会とオークション

2019年

1月 菅谷 淳 東京YMCA 総主事をお迎えして

*今後のスケジュール

- 11/17 (土) 13:30~東新部第2回評議会 東陽町
- 11/18 (日) 18:00~東京町田スマイリングY's
設立総会 町田市民フォーラム 4F
- 11/22 (木) YMCA すすらん会 第2例会

※ YMCA NEWS

10月21日に南センターバザーが開催されました。昨年は雨の中でのバザーとなりましたが、今年はとても良いお天気となりました。当日も皆様にはたくさんサポートいただき、ありがとうございました。「つながる南のWA!」というテーマのもと、会員、ワイズメン、リーダー、リーダーOB、企業ボランティア、の方々、スタッフそれぞれがつながりの輪が出来た1日となりました。たくさんの地域の方々やYMCAに来ている子どもたちにも楽しんでいただき、YMCAを知らない方々にも知っていただく機会に出来ていたのではないのでしょうか。ここから繋がり輪が生まれればまた嬉しい限りです。

1920年に大阪YMCAが六甲山でキャンプを始めて2020年に100年を迎えます。その記念シンポジウムが11月17日、18日と山中湖にて開催されます。シンポジウムでは、基調講演に元大阪YMCA総主事の錦織一郎氏をお迎えし、教育キャンプとグループワークについて考えます。

【東京YMCA・南センター 今後の予定】

- 11月15日 ・YMCA・YWCA合同祈祷週礼拝
(東京YWCAカフマンホール)
- 11月17日~18日 ・YMCAキャンプ100年記念
シンポジウム (山中湖センター)
- 11月23日~25日 ・第20回日本YMCA大会
(日本YMCA同盟東山荘)
- 12月5日 ・西日本豪雨災害復興支援チャリティーゴルフ
(レイクウッド総成カントリークラブ)
- 12月8日 ・南センター子どもクリスマス会 (経堂緑岡教会)
- 12月11日 ・午餐会 卓話者: 平野克己氏 (日本基督教
団代田教会牧師) 東京大学YMCA
- 12月12日 ・3法人合同クリスマス礼拝・祝会・同盟表
彰記念品伝達 (AVACO視聴覚センターチャペル)